

## 所管事項調査

### 長崎市水産センター集約に関する取組状況について

< 目次 >	(ページ)
1 経過	1
2 令和3年度以降の水産センター（牧島）の体制等について	1～2
3 高島事業所廃止後の施設の活用について	2～3
4 株式会社長崎高島水産センターの方向性について	4

水産農林部

令和2年11月

## 1 経過

長崎市水産センターは、現在、牧島及び高島の2箇所において水産種苗等を生産しているが、令和2年度末をもって高島事業所を廃止し、令和3年度から牧島へ機能を集約することとしている。

これに伴い、牧島における生産体制及び高島事業所廃止後の施設活用の検討を行うとともに、水産種苗等の生産・販売の委託先である第三セクターの株式会社長崎高島水産センターの方向性について検討している。

## 2 令和3年度以降の水産センター（牧島）の体制等について

### (1) 生産体制及び生産魚種

水産センターの機能集約を行うこととし、生産魚種の見直しを行っている。

#### ア 見直し方針

長崎市外郭団体経営検討委員会より指摘があった、民間企業がすでに参入している養殖用種苗及び養殖成魚の生産については、民間企業において、良質かつ安定的に生産されているものについて生産を廃止する。なお、生産の廃止にあたっては、漁業者に大きな影響が及ばないように調整する。

イ 見直し内容 令和2年度 ヒラメ種苗分譲終了

令和3年度 トラフグ種苗分譲終了

令和2年度計画					令和3年度分譲予定		
生産場所	生産体制	魚種	数量 (尾 個)	用途	生産体制	魚種	数量 (尾 個)
牧島	直営	クマエビ	800,000	放流	直営	クマエビ	800,000
		ガザミ	200,000			ガザミ	200,000
		クロアワビ	97,200			クロアワビ	97,200
		アカガイ	20,000			アカガイ	10,000
	委託	ヒラメ	79,500	養殖	廃止	ヒラメ	—
		トラフグ	40,000		直営	トラフグ (R3年度末廃止)	40,000
		シマアジ	40,000			シマアジ	40,000
直営	イワガキ	35,500	直営	イワガキ	35,500		
高島	委託	ヒラメ	124,000	放流	廃止	ヒラメ	—
		カサゴ	7,000			カサゴ	—
		ヒラメ成魚	10,000	販売		ヒラメ成魚	—

(2) 水産センター（牧島）の機能及び再整備

令和2年度は「水産センター整備基本計画」を策定することとしており、種苗生産をはじめ、漁業者の経営安定につながる試験や調査、市民への水産業の学びの場等の機能の充実、それらの機能を発揮するために必要となる施設の再整備に向け検討を行っている。

【主なスケジュール】

- 令和2年度：整備基本計画策定
- 令和4～5年度：基本設計、実施設計
- 令和6～7年度：施設整備

3 高島事業所廃止後の施設の活用について

高島事業所の施設については、市による直接的な使用は終了するものの、民間活用による地域活力の維持に向け検討を行う。

(1) 民間活用可能性ヒアリング調査の状況

- ア 調査の時期 令和2年6月～8月
- イ 調査先 高島地区関係事業者、市内陸上養殖事業者 計 5社
- ウ 調査項目

活用希望	活用希望の有無
高島ヒラメ生産維持	高島ヒラメ生産の可能性
雇用の維持	雇用の人数
施設	施設の使用範囲
活用条件	事業者における活用にあたっての条件

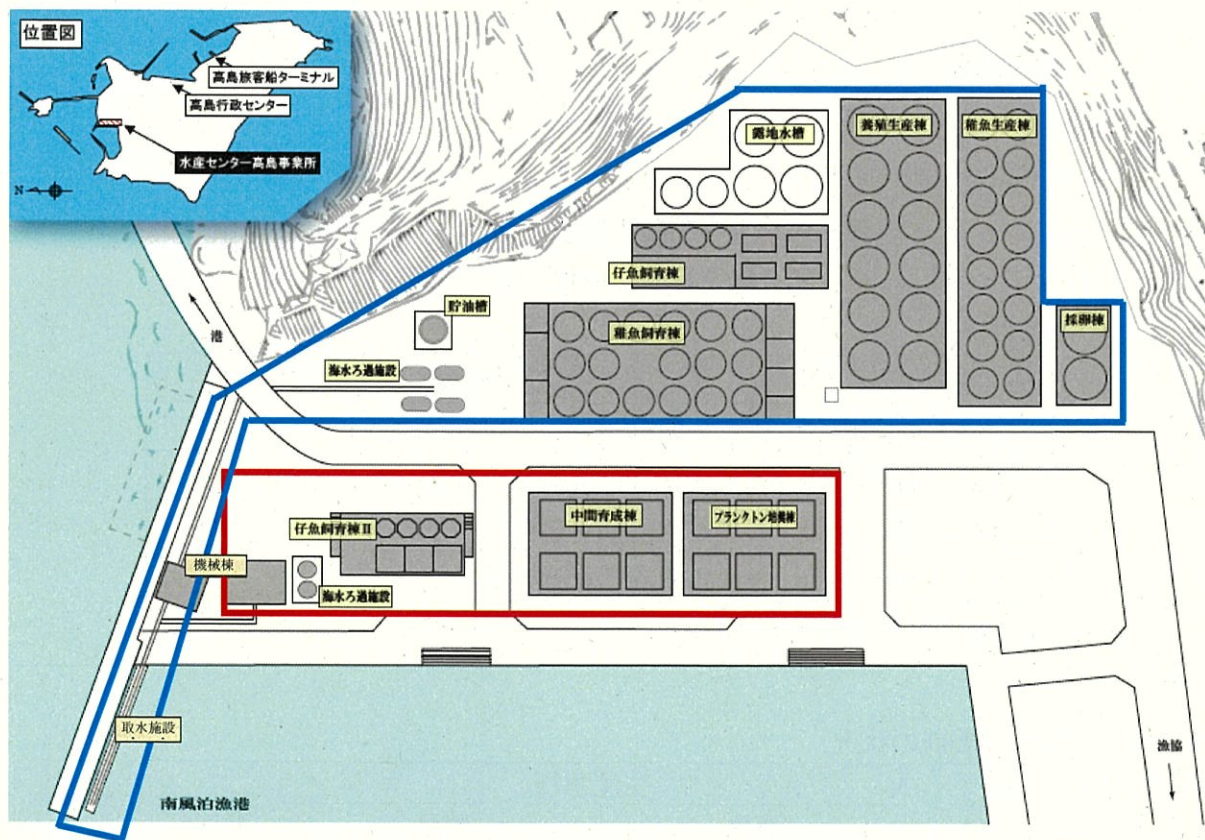
- エ 調査結果 5社のうち1社が施設の活用意向あり

(2) 高島事業所の主な施設概要

整備年度	施設名	規 模・構 造
平成12年度	稚魚飼育棟	鉄骨造平屋建 1,213.25㎡ (直径6m水槽 (20t槽) 17面)
	稚魚生産棟	軽量鉄骨造平屋建 928.0㎡ (直径6m水槽 (20t槽) 16面)
	養殖生産棟	軽量鉄骨造平屋建 1,120.0㎡ (直径8m水槽 (40t槽) 12面)
	採卵棟	鉄骨造平屋建 190.0㎡ (直径8m水槽 (100t槽) 2面)
	仔魚飼育棟	鉄骨造平屋建 456.0㎡ (3m×7m水槽 (40t) 4面、直径3.5m水槽 (20t) 4面)
	機械棟等	鉄骨造平屋建 36.0㎡
	その他	機械・電気設備等一式

平成 19 年度	仔魚飼育棟 II	鉄筋コンクリート造 2 階建 362.3 m <sup>2</sup> (5m×6m水槽 (60 t 槽) 3 面) (直径 3.5m 水槽 (20 t 層) 3 面)
	中間育成棟	鉄骨造平屋建 498.5 m <sup>2</sup> (7m×7m 水槽 (40 t 槽) 6 面)
	プランクトン培養棟	鉄骨造平屋建 498.5 m <sup>2</sup> (7m×7m 水槽 (40 t 槽) 6 面)
	貯水機械棟	鉄筋コンクリート造 2 階建 146.2 m <sup>2</sup> 、機械・電気設備等一式

高島事業所の施設配置図



- 平成 12 年度整備施設 (国補助事業)
- 平成 19 年度整備施設 (市単独事業)

#### 4 株式会社長崎高島水産センターの方向性について

株式会社長崎高島水産センターについては、市からの受託業務が令和2年度末をもって終了するが、会社の業務において市からの受託業務が大きなウェイトを占めるなか、会社の継続は困難であることから令和2年度末の解散に向け調整を進めている。

##### (1) 会社の沿革

年 月	内 容
平成13年4月	旧高島町及び西彼南部漁業協同組合の共同出資により第三セクター方式による株式会社高島町種苗生産センターを設立
平成17年1月	長崎市と旧高島町の合併により名称を株式会社長崎高島種苗生産センターに変更
平成17年8月	名称を株式会社長崎高島水産センターに変更

##### (2) 会社の概要

ア 資本金 10,000 千円

イ 資本金の内訳 長崎市 6,000 千円

株式会社長崎高島水産センター※4,000 千円

※令和2年5月西彼南部漁業協同組合より譲受

##### ウ 役員状況

	役職名	就任者
1	代表取締役	元長崎市職員
2	取締役	西彼南部漁業協同組合代表理事組合長
3	取締役	長崎市水産農林部長
4	監査役	長崎市水産農林政策課長

エ 従業員数 正規社員 2人

##### (3) 生産業務委託の状況

年 度	生産魚種		委託料決算額(円)
	高島	牧島	
平成29年度	ヒラメ・カサゴ種苗	ヒラメ・トラフグ	62,402,400
	ヒラメ成魚	シマアジ・マダイ種苗	
平成30年度	ヒラメ・カサゴ種苗	ヒラメ・トラフグ	51,546,240
	ヒラメ成魚	シマアジ種苗	
平成31年度	ヒラメ・カサゴ種苗	ヒラメ・トラフグ	52,087,830
	ヒラメ成魚	シマアジ種苗	